

414
A 1012

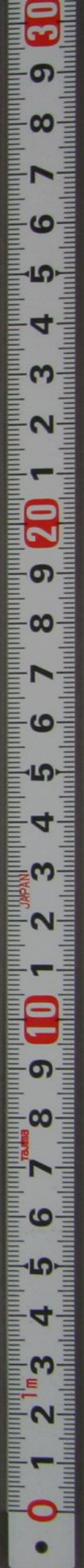


一
号

各國ニ於テ封建政治以來土地ニ負荷セシ羈絆解
放ノ方法抄譯

甲 利大帝封建政體ヲ興セシ以來日耳曼帝國ニ於テ之ヲ
行フニ九ツ千有餘年而シテ世代遷移政治衰頹專ラ人民
ヲ抑壓シテ收斂ヲ擅ニセリ逐年文運開ケ世道興隆スル
ニ及テ終ニ封建ノ制度ヲ釐革ス然リト雖此^{此卷ハ}前卷^{貴族權}
ヲ利^ノ譯^ノ既^ニ成^ルニ^記ト^掲載^セシ^如ク^各邦^貴族^ハ唯^其政^權ヲ
失^フノ^ミニ^シテ^土地^ニ至^テハ^從前^ト毫^モ異^{ナル}ナ^ク旧
ニ^仍テ^之ヲ^保有^シ〔^各種^名稱^{アル}私^有地^ノ外[〕]而^シテ^年貢
或^ハ十^分一^年貢^其他^徵收^ノ權^利ヲ^有セ^リ後^年經^濟ノ^學
盛^ニ氏^權擴^張ス^ルニ^隨ヒ^農民^徃々^苦情^ヲ訴^ヘ負^荷ノ^羈
絆^ヲ解^キ自^由ノ^權ヲ^有セ^リ故^ス此^ニ於^テ政^府初^テ
年^貢償^還ノ^方法^ヲ設^ケル^ニ至^ル佛^國ノ^如キ^ハ一^時顛^覆

大正十一年四月
隈侯爵
贈



ノ際ニ來シ土地ニ負荷セシ貴族ノ年貢ハ悉ク其償金ヲ
 要セズシテ之ヲ解放セシメタリ日耳曼國政府ニ於テハ
 斯ノ如キ苛酷ノ處置ヲナサズ負荷ノ義務アルモノ即ケ
 農民ヨリ權利ヲ有セルモノ即ケ貴族ニ納ムヘキ年貢高
 元金ノ債券ヲ製シテ之ヲ償還セリ蓋シ年貢償還ノ債券
 ヲ製スルト是ヨリ初マレリ
 年貢償還ノ事ハ固ヨリ最大軍直且リ錯交セルヲ以テ各
 國政府專ラ負荷ノ義務アルモノト權利ヲ有セルモノト
 ノ間ニ在リ年貢償還ノ方法ヲ謀レリ其方法タル先ツ法
 律ヲ以テ負荷ノ義務アルモノヨリ權利ヲ有セルモノニ
 對シ償還スヘキ金額ヲ定メ而シテ其規則ヲ立ルモノト
 ス或ル國ニ於テハ償還元高ノ幾カハ政府之ヲ引受ケ幾カ
 ハ義務アルモノヨリ償還セシメタリ而シテ各國共凡ソ

義務アルモノ多クハ一時ニ之ヲ償還スルト能ハサルニ
 ヲリ政府銀行ヲ設立シ直ニ權利アルモノへ償券ヲ以テ
 其高ヲ償還シ農民ヨリハ永年賦ニテ年々銀行へ返納セ
 シム但シ銀行ハ國立ノモノヲ用ヒ或ハ年貢償還ノ為ソ
 新ニ之ヲ設立シ而シテ政府之ヲ保證ス又權利アルモノ
 ニ於テ銀行會社ヲ立ルアリ是ハ政府其事ヲ管理スト雖
 亦之ヲ保證スルトナシ
 義務アルモノヨリ權利ヲ有セルモノへ償還スヘキ元金
 ハ年貢ノ總高或ハ其幾分ニシテ此金額年賦返納ノ期限
 中ハ各國共法律ヲ以テ年貢ヲ徵收スル同様ノ權利ヲ各
 銀行ニ與ヘタリ又之ヲ嚴肅ニスル國ニ於テハ此年賦金
 國稅ヨリ先ニ徵收スルト許コリ
 銀行ハ名稱各國各異ナルアリ澳大利國ニテハ地面ニ貢

荷^{エントラス} 羈^{スラ} 伴^ス 解放積金ト云ヒ普魯西國ニテ八年貢銀行ト
云ヒ巴華釐西尾敦堡^{ゴブルク} 各國ニテハ^ス 解^{アゲ} 鮮^{レシ} 金庫ト
云ヒ^ス 遊^ア アンバルト^ト ノ兩國ニテハ土地年貢銀行ト云フ
此他日耳曼ノ各國ニ於テハ大概國立銀行ヲ用ヒテ年貢償還ノ
事ヲ斡旋セリ即チハノ^ル クルヘツセン^ル サクセンマイニゲン^ル サ
クセンゴ^ル タ^ル ノ各國ニテハ國信銀行ヲ用ヒ^ル ブラウンス^ル ハ
イク國ニテハ官立典鋪ヲ用フ巴丁國ハ國債償還十分一
年貢償還金庫ニ於テ其事務ヲ執行セリ而シテ一般ニ所
有シ得ヘキ債券及ヒ有主ノ姓名ヲ記載セシ債券ヲ製シ
之ヲ發行スル^ル 權利ヲ各銀行へ與ヘタリ^ル 此債券ハ他
債券ノ如ク賣買スル^ル 得^ル 債券ノ名称ハ製造ノ各所ニ
於テ異サルアリ^ル 澳大利國ハ土地ニ貢荷セ^ル 羈^{スラ} 鮮^{レシ} 解放積
券ト云ヒ普魯西國ハ年貢債券ト云ヒ巴華釐西國ハ土地

年貢償還債券ト云ヒ尾敦堡國ハ地頭年貢十分一年貢償
還債券ト云ヒ撒遜其他ノ各國ニ於テハ土地年貢債券ト
云フ又國立銀行ヲ用ヒシ各國ニ於テハ其債券ヲ信任金
庫債券ト云ヘリ
信任金庫債券ハ一般負債ノ証券ニシテ年貢償還ノ為メ
ノミニ製セシ債券ニ非ス斯ノ如キ金庫ニ於テハ政府ノ
金額孤兒ノ元金^ル 鄉黨ノ積金^ル スチツプツング^ル 天主堂其他
建立ノ資金トシテ備ヘ置ク所ノ義助金^ル 積金^ル 裁判所ノ
預リ金其他種々ノ金額ヲ預リ而シテ債券ヲ製シ以テ貴
族ノ年貢ヲ償還シ或ハ高工業勸奨ノ為メ低利ニテ之ヲ
貸附^ル 又他ニ之ヲ換用シ其交換ヲ欲スルモノハ時日ニ
拘ハラズ正金ニ交替スル^ル 此抵當トナルヘキモノ
ハ年貢償還元金及ヒ年々ノ利息其他銀行ノ所有物ヲ以

テ之ニ充テハシテ政府之ヲ保證セリ此他詳細ノ事アリ
ト雖此緊要ナラサルヲ以テ姑ク之ヲ略シ但ニ年貢償還
ノ事ノミヲ掲載セシ為メ左ノ各國ニ分テ以テ其方法ヲ
説明ス

普魯西國年貢債券ノ事

澳太利國土地ニ負荷セシ羈絆解放債券ノ事

巴華釐亞國土地年貢償還債券ノ事

撒遜國土地年貢債券ノ事

毛敦堡國地頭年貢十分一年貢償還債券ノ事

普魯西國年貢債券ノ事

普魯西國ニ於テ千八百四十八年迄八年貢償還ノコト
政府殊ニ其幹旋ヲナサス唯各所ニ創設セル私立ノ年
貢銀行ヲ保證セシノミナリキ即チバールボル子ルア
イクスフヘルトトウイソゲンスタインノ各銀行是ナリ千
八百五十年ニ至リ初テ政府ニ於テ全國一般ニ年貢償還
ノ法ヲ設ケ同年三月二日格段ノ方法ヲ以テ年貢銀行ヲ
各邦ライン邦ノ外ニ設立ス之レ全ク官立ニ非スト雖此
官吏其事務ヲ執行シ或ハ邦議會之ヲ管理シテ受府之ヲ
保證セリ設立ノ地ハベルリン、ブーレスラウ、ケーニクス
ベルグ、マクテブルグ、ミンステル、フホーゼン、ステツチン
等ナリ而シテ年貢償還ノ方法ハ左ニ説明スル如ク先ツ
負荷ノ義務ナルモノヨリ納ムヘキ年貢高ヲ償金ニ換ヘ

其金額ノ二十倍(譬ハ十圓ノ年貢ニシテ五分ノ利息ナル
キハ其高ノ二十倍百即チニヲ以テ年貢元金トスルノ割合
ナリ)ヲ以テ年貢高ノ元金トシ銀行ニ於テ其債券ヲ製シ年
四分ノ利子ヲ添ヘ権利ヲ有セシモノニ償還シ農民ヨリ
八年貢價金高ノ十分ノ九或ハ十分ノ十ヲ年々銀行へ還
納セシム而シテ十分ノ九ヲ還納スルモノハ五十六年ト
十二分ノ一十分ノ十ヲ還納スルモノハ四十二年ト十二
分ノ一ヲ此年賦期限ト定ム銀行ニ於テ十分ノ九ヲ受
収スルキハ年貢元金ノ債券高百ニ付テ五厘十分ノ十ヲ
受收スルキハ百ニ付テ一分宛ヲ^シ還納スルモノトス
而シテ農民ヨリ年々還納スヘキ金額ハ法律上ニ於テ諸
税同様ニ之ヲ徵收シ得ヘキ権利ヲ各銀行へ与ヘタリ但
シ此年賦期限中ハ其年貢地ヲ抵当トシ家屋ヲ以テセシ

モノハ銀行ノ需要ニ随ヒ保險證ヲ出シテ之ヲ抵當トセ
リ
此年貢債券ノ種類ハ十、二十五、五十、五百、千、^レレ、^レレ、^レレ
七十^レ我カノ五種ニシテ之ニ八年分ノ利息切手ヲ付シ年
年四月一日ト十月一日ノ兩度ニ切手ノ金額ヲ拂ヘリ八
年終ル後ハ其債券ヲ出シテ更ニ利息切手ノ添付ヲ要ス
ルセノトス而シテ利息切手ノ金額ハ該銀行ヨリ之ヲ交
付シ又受府ノ各金庫ニ於テモ正金同様ニ之ヲ受収セリ
此年貢債券ハ五月十一月兩度ニ抽籤法ヲ行ヒ総高ノ一分或ハ
五厘宛迄年支消シ次期ノ利息拂ヒ限日ニ當籤ノ債券ノ現
金トシ交換ス此時ヨリ其利息全ク消滅スルモノナリ但
シ當籤ノ債券ハ元金支消月ノ四ヶ月前各邦新聞紙及ヒ
普魯西政府新聞紙ヲ以テ三四之ヲ公告シ又他ノ新聞

紙ニモ掲載シテ之ヲ公ニセリ而シテ「債券支消」年月ハ
前ニ記セシ如ク四十一年ト十二分ノ一或ハ五十六年ト
十二分ノ一ニシテ十分ノ九ト十分ノ十トノ別アリ「當籤
ノ債券」ハ十年ヲ以テ期滿得免トシ即チ抽籤ニ當リシ年
ヲ以テ利息切手ハ四年ヲ以テ期滿得免トス即チ利息交付
先四年
十月、至テ年貢償還ノ事務全ク完了セリ但シ各銀行ニ
於テ製造セシ債券ノ總高七千八百五十六万八千三百八
十「ターレ」ル七百八十六万九千九百九十九ニシテ過半之ヲ支消セ
リ
「ホーヘンツワレ」ルニノ邦ニ於テハ頃年ニ至リ初テ十
分一年貢償還ノ法ヲ設ケテ銀行ヲ設立セリ

澳太利國土地ニ負荷セシ羈絆ヲ解ク債券ノ事

澳太利國ニ於テ千八百四十八年前ハ土地ニ負荷セシ羈絆解放ノ事
政府之ヲ所置スルヲ殆ト稀ナリシカ同年以來此法ヲ設クル最モ
屢ナリ即チ千八百四十八年九月七日、法千八百四十九年四月四日、
法千八百五十年九月廿五日、法千八百五十一年四月十日、法千八百四
十九年八月十五日、法千八百五十一年三月十二日、法千八百五十三年
三月二日、法千八百五十三年十月廿三日、法千八百五十四年一月十六日
ノ法千八百五十四年六月廿一日、法千八百五十六年一月一日、法千八百
五十七年六月七日、法千八百五十七年七月三十一日、法千八百五十六年
五月十九日、法千八百五十七年十月三十一日ナリ而シテ其法タル先ツ羈絆
解放ノ為メ償還スル元金總高幾分ノ積金ヲナシ以テ其債券ヲ作り年
五分ノ利息ヲ付シテ權利ヲ有セシモノハ償還ス而シテ元金總高ノ

幾分ハ各邦受府幾分ハ義務アルモノ
即チ農民
幾分ハ大政府ヨリ
償還スルモノトス何トナレバ法律上ニ於テ其權利ヲニ分ツ一ハ事理相
當ノ償金ヲ以テ羈絆ヲ解ク、權利之ハ年貢外ノ收入高及ヒ
夫役金等ノ類ナルヨリ當否ヲ鑑別シテ其元金ヲ償フ者ニ八年貢
元金ヲ出シテ羈絆ヲ解クノ權利是ナリ事理相當ノ償金ハ其半
額ヲ該邦政府限リノ收入金ヨリ返還シ其半額ヲ義務アルモノ
ヨリ還納ス年貢元金ハ渾テ義務アルモノヨリ之ヲ還納シテウデニ
ウシ農氏代替リノ貴族ヘ納ル献金ノ類ノ如キハ渾テ大政府之
ヲ償還スルニ依テナリ

各邦政府ヨリ返還スヘキ金額別ニ用意ナキハ賦税分額ノ個數ヲ
増謀シテ之ヲ出スモトシ義務アルモノヨリ返還スヘキ金額ハ二十年
賦トシテ年々之ヲ納ルモノトス而シテ其返還金亦大政府ヨリ出ス
所ノ金額ハ渾テ債券支消ノ積金ニ納付シ是カ為ノ別ニ事務局ヲ

設ケ各邦政府及ヒ邦議會ニ於テ之ヲ管理シ又元權利アルモノト
義務アルモノトノ名代人一人ツ、常ニ該局ニ出張セリ但シ事故アリテ
義務アルモノ、所有物ヲ没收シ之ヲ競賣スルトアリト雖モ法ニ隨テ
其返還金ヲ先ニ辨償セシムルモノナリ

債券ノ種類ヲニ分ツ其一類ハ郷黨積金「スチップニング」積金等ノ
義務助金ヲ償還スルノ債券ニシテ之ヲ賣買スルヲ得ス又利息切手ヲ付ス
ルナシ故ニ其利息ヲ領受スルハ印紙貼用ノ証ヲ以テスヘキモノ
トス其二類ハ年貢ヲ償還スルノ債券ニシテ五十、百、五百、千、五千、一万、
ルテニ^{一、アルテニハ我}_{四十八、我}各種ニ分テ利息切手ヲ付セリ此切手ハ積金収納
事務局ニ於テ五月一日十一月一日ノ兩度ニ之ヲ交換ス而シテ右ノ債券ハ政
府之ヲ保証シテ國債証書同様ノ位ヲ有セリ故ニ孤兒ノ元金「スチップ
ング」義務助金官吏身元金ニ換用スルヲ得又「フエールング」^{一、期滿得}
免「アールモルチサキユン」^{一、盜難其他紛失ノハ政府ヘ報告シテ之ヲ廢棄}

シ其代リヲ請求スル一「ウインヂカウシヨ」紛失ノ債券他人ノ手ニ入りシ
ヲ取戻ス一ノ取扱ハ法律上ニ於テ國債証書ト毫モ異ナル一ナシ
此債券ハ年貢ヲ償還セシ年ヨリ二年ノ後四十年間四月三十日十月三十日
ノ兩度ニ抽籤法ヲ行ヒ遼年総高ノ幾分ツ、ヲ支消ス其當籤ノ債券
ハ但シ所持人ノ便宜ニ隨ヒ請求シテ抽籤スル一ヲ得」決期ノ支消限日
ニ現金ヲ以テ事務局ヨリ之ヲ交換スルモノナリ而シテ此時ヨリ其利息
全ク消滅ス但シ澳國各邦ニ於テ發行セシ債券ノ総高ハ四億七千五百
十九萬六千六百四十「グルトル」ニ億二千九百九十九萬五千七百七十三
四七十六錢ニシテ内大政府ノ金庫ヨリ「ラウデニウ」ノ為メ償還セシ高二千
九百五十四萬八千五百四十「グルトル」千四百二十八萬四千四百九十三
四三十三六錢ナリ又國債事務局千八百六十年十一月一日ノ報告書ニ依レハ
債券ノ高之ヲ紙幣ニ直シテ四億八千三百十三萬二千四百二十二「グルデ
」ニ億三千三百八十三萬五千九百五十六四七十二錢八トナレリ依テ考

スルニ債券支消ノ積金及ヒ其利息ハ渾テ紙幣ヲ以テ交換セシヨリ斯ノ如
ク差異ヲ生セシモノナラン

羈絆解放ノ大体ハ澳國一般ニ異ナルナシト雖其方法ニ至テハ各邦
各異同アリ即チ日耳曼「ストラヲニヤ」ノ各邦及ヒ「エンス」川上澳太利
同下澳太利「ベーン」ノール「スレーン」エン「スタイエ」マルク「ケルン」テ「クラ
」イン「サル」フルク「チ」スチ「リエ」ゲール「ルツ」及ヒ「グラ」チ「スカ」及ヒ「チ」リエ「スト」
各邦ニ於テハ千八百五十六年四月三十日ヨリ抽籤法ヲ行ヘリ又債券
所持主ヨリ請求シテ之ヲ抽籤スル一ヲ得ル而シテ請求セシ其債券
ノ抽籤ハ他ノ債券ヨリ之ヲ先ニス「但シ請願ノ順序ニ関セス」若シ請求
セシ分ノ債券高當期ノ抽籤ニ付スヘキ高ヨリ増加スルハ之ヲ決期ニ
送リ又請求ノ債券高僅少ナルヲ以テ他ノ債券ヲ合セ抽籤シテ
當籤ノ債券他ノモノ「即チ請求セサルモノ」ナルハ其高ニ五分ノ益ヲ
付シテ之ヲ交換ス「即チ百「グルトル」我カ四十八「四」ニ付五「グルトル」我カニ「四」

四十二號 抽籤ヲ要スルモノハ支消期月六ヶ月前其請願書ニ目錄ヲ添ヘ
但シ印紙ヲ要セス 事務局へ出スモノハシ當籤ノ債券ハ大政府及ヒ各
邦政府ノ新聞紙ヲ以テ之ヲ公告スルモノナリ「チーロール」及ヒ「フヲラリル
ベルク」各邦ニ於テハ債券交換ノ事各自ノ便宜ヲ以テ抽籤ヲ請求スル
ヲ得ス又其益ヲ付スルナシ其他ハ渾テ前各邦ト同シキモノナリ「ホンガ
リヤ」國ニ屬セシ各邦即チ「ホンガリヤ」「セリビエシ」「バナート」「クロアーチエシ」
及ヒ「ストラヂニエシ」「シーベンビルギン」ノ各邦ニ於テモ抽籤ノ請願ヲ得ス又
益ヲ付スルナシ其異ナルアルモノハ千八百五十七年十月三十一日ヨリ
抽籤法ヲ行ヘリ又發行債券内千八百六十七ト云フ名号ノ債券アリ
此債券ハ一旦没收セシ領地「千八百四十八年以來」「ホンガリ」貴族ノ内
政府ト紛乱ヲ生シ終ニ其領地ヲ没收セラレシモノアリ千八百六十七
年ニ至リ漸ク和議ナルヲ以テ政府其債券ヲ製シテ之ヲ償還ス故
ニ此ノ名号ヲ付セリ」ノ為メニ製セシモノナルニ依リ其年月日ヲ過ルニ

非レハ必ス抽籤交換スルヲ得ス而シテ「ホルカリヤ」邦債券ノ元金ハ渾テ
大政府ヨリ之ヲ出スアルナシ

巴華釐亞國土地年貢償還債券ノ事

巴華釐亞國ニ於テハ千八百四十八年六月四日ノ法ヲ以テ華族及ヒ領主ノ裁判ノ權ヲ解キ又土地ニ負荷セシ義務其償金ヲ要セスシテ之ヲ解放シ或ハ年貢高ノ元金ヲ償還シテ之ヲ解放セリ蓋シ年貢償還ノ債券ヲ製スルト是ヨリ初マレリ其方法ヲ左ニ説明ス

第一節

私有地及ヒ「スナツブツ」郷黨持地ニ若シ負荷セル義務アリテ其償金ヲ要セス之ヲ解放スルノ理ナキ分ハ權利ヲ有セルモノ、需要ニ隨ヒ銀行ニ於テ其權利ヲ讓受ケ而シテ年貢高ヲ償金ニ換ヘ其高ノ二十倍ヲ元金トシ此債券ヲ作り年四分ノ利子ヲ付シテ權利ヲ有セルモノヘ償還シ義務アルモノヨリハ其十八倍ノ分ヲ銀行ヘ還

納シ残りニ倍ハ大政府ヨリ之ヲ出セリ

第二節

年貢償還ノ事務ハ國債償還銀行ニ於テ之ヲ執行スト雖
氏其金庫及ヒ會計ハ全ク異別シ而シテ該主務ノ官議院
ノ委員ト共ニ之ヲ管理セリ

第三節

銀行ニ於テ發行セシ債券支消積金ハ義務アルモノ年々ノ
還納金及ヒ大政府ヨリ出ス所ノ金額ニアリ而シテ其金
額ハ義務アルモノ、請求ニ依リ一時ニ之ヲ還納シ或ハ
其金額ト利子ヲ年賦トシ年貢償還金高十分ノ十ヲ納ムル
モノハ三十四年十分ノ九ヲ納ムルモノハ四十四年ニ還
納ス或ハ其金額ヲ還納セズシテ永年四分ノ利子ノミヲ
還納セリ然リト雖氏各自ノ便宜ニ隨ヒ時月ヲ問スシテ

悉ク還納スルヲ得ルモノナリ而シテ年賦金及ヒ其利
子ハ法律上ニ於テ年貢同様ニ徵收シ得ヘキ權利ヲ銀行
ニ與タリ

第四節

權利ヲ有セルモノニ於テ其權利ヲ銀行ニ讓與セシテ
義務アルモノヨリ年貢償還ヲ請求セシ分ハ其年貢元金
ニ當ル高ラ目的トシ先ツ年賦ノ法ヲ以テ豫メ其期限ヲ
定メ而シテ義務アルモノヨリ年々高ノ幾分ツ、ヲ銀行
ニ納付セシメ即チ年貢高百分ノ二十八ヲ納ムルモノハ
三十四年トシ百分ノ十八ヲ納ムルモノハ四十四年トセ
リ而シテ期限終ル後ニ於テ銀行ヨリ其元金ヲ權利アル
モノニ償還スルモノトス故ニ此期限中ハ權利ヲ有セル
モノニ於テ其元金ノ利子ハ此利子恐ラシクニ當ルヘキ高ノ

ミラ年々義務アルモノヨリ直ニ收入スルモノトセリ

第五節

銀行ニ於テ年々領収スル金額ハ第一ニ債券ノ利子ヲ拂ヒ
其次ニ債券ノ幾分ヲ支消スルモノトセリ。渾テ債券支消
ノ積金ハ義務アルモノヨリ還納スル所ノ金額ニアリ
之ヲ一時ニ返還スルモ年賦ニテ返還スルニ固ヨリ異別
アルナシ又第四節ノ如ク義務アルモノヨリ納ムル年々
ノ金額ハ一般發行ノ債券ヲ買戻ス積金トシ義務アルモ
ノニ於テモ其債券ヲ以テ銀行へ納付スルヲ得斯ノ如
クシテ既ニ還戻セシ債券ノ利子ハ債券支消ノ積金ニ納
付セリ

第六節

債券支消ノ方法ハ抽籤ヲ以テ逐年總債券高ノ幾分ツ、

ヲ支消セリ

第七節

債券ノ種類ハ二十五百五千グルデン一ノ四種ニ分テ渾テ義務アルモノヨリ納ムル所ノ年貢高ヲ以
テ其抵當トシ而シテ政府之ヲ保証セリ
巴華釐亞國年貢償還ノ方法他各國ト異ナル前項既ニ
之ヲ説明セリ而シテ大政府ハ全ク負債主トナリテ權利
ヲ有セルモノト義務アルモノトノ間ニ斡旋ス故ニ義務
アルモノハ政府ニ對シテ即チ其負債主ナリ蓋シ償還元
金還納ノ事各國ノ如ク其期限嚴肅ナラサルヲ以テ負債
主ヨリ之ヲ政府へ還納シ終ル迄ハ固ヨリ銀行ノ事務完
結セス隨テ債券ヲ支消シ終ルモ亦永遠ナルモノナリ
債券ノ總高千八百五十八年十月一日ニハ一億三百十二

万八千七百七十^五マルテ^ン [〔]万四千五百二十^五ナリ千八百

五十六年七月一日ノ理財法ヲ以テ千八百六十一年九月

三十日ヨリ八年貢償還ノ事請求スルヲ得サルモノトセ

リ

此債券ハ國債証書同様ノ位ヲ有セリ故ニ「フエールニク

期滿得免」アルモルチサケヨシ[〔]盜難其他紛失ノ由政府へ

報告シテ之ヲ廢棄シ其代ヲ請求スル「ウインゲカツチ

ヨシ[〔]紛失ノ債券他人ノ手ニ入りシヲ取戻ス」ノ取扱ヒ

法律上ニ於テ國債証書ト異ナルヲナシ

撒遜國土地年貢償還ノ事

撒遜國ニ於テハ千八百三十二年三月十七日ノ法ヲ以テ

土地年貢銀行ヲ起シ大藏省之ヲ管理セリ蓋シ年貢償還

ノ債券ヲ製スルト是ヨリ初マレリ而シテ千八百三十四

年一月一日ニ至リ皇帝委任ノ事務官[〔]三人[〕]ヲシテ其事務

ヲ執行セシメ千八百五十六年四月一日ヨリ八年貢ヲ償

還スル「アルナシ

銀行ニ於テハ權利ヲ有セシモノ、年貢高ヲ元金ニ換ヘ

其債券ヲ製シ年三分ト三分一[〔]即チ百円ニ付三円三十

三厘三三[〕]ノ利子ヲ付シテ之ヲ償還シ或ハ現金ヲ以テ

之ヲ償還セリ而シテ義務アルモノヨリ八年賦トシテ元

金高ノ利子四分ノミヲ五十五年間ニ還納セシム故ニ其

四分ノ利子高ト債券ノ利子三分ト三分一ノ高ト差引キ

残り三分ニノ生...
積金ハ各國共凡ソ償還元高ノ一分或ハ五厘ナリ又或
ル國ニ於テハ四分ノ三或ハ一分五厘或ハ二分ナルモア
リ故ニ之ヲ計算シテ年々元高ノ一分ヲ支消積金ニ納付
スルモノト見做シ又支消積金ニ納付スヘキ買戻シ債券
ノ利子三分ナル片ハ其元金ノ総高四十六年ト四十七年
ノ間ニ支消シ同断四分ナル片ハ四十二年五分ナル片ハ
三十六年ト三十七年ノ間ニ全ク支消シ終ルモノナリ而
シテ債券ノ種類ハ千イ印青色五百口印紫色百ハ印黄色
五十ニ印桃色二十五ホ印緑色十二半ターレルハ印鼠色
ハ我七十幾ノ六種ニ分テ年々四月一日十月一日ノ兩度
ニ抽籤汰ヲ行ヒ元金総高一分ノ三分ニツテ年々支消
シ而シテ次期ノ支消限日ニ至リ元金ト之ヲ交換ス千八

百五十九年以來ハ時價ヲ以テ之ヲ買戻スルヲ得タリ
此債券ハ國債証書同様政府之ヲ保証シ又銀行ノ經費不
足ヲ生セシ片ハ政府之ヲ補充セリ而シテウイニデカツ
チヨシ紛英ノ債券他人ノ手ニ入リシヲ取戻スルノ事ハ
千八百四十八年六月八日ノ法ニ隨テ之ヲ執行シ「フエー
ルンダ」期滿得免及「ピア」モルチサチヨシ「盜難其他紛失
ノ片政府ハ報告シテ之ヲ廢棄シ其代ヲ請求スル」事
ハ千八百三十二年三月十七日ノ法ヲ以テ國債証書同様
ノ取扱ヲナセリ

大
債
省

